

三親会だより

第15号

2018年7月1日

発行:三親会

(三井物産関西OB会)

発行人:岡田 茂男

編集人:木嶋 均

TEL: 06-6226-2120

FAX: 06-6226-2129

メール:

sanshinkai@tulip.ocn.ne.jp

関西部門OB会代表との座談会

「魅力あるOB会にするために」

部門OB会との意見交換会は、2014年に実施し「会員の増強」に向けて取り組んできましたが、現役世代の減少もあり、部門OB会・三親会とも新規会員獲得が厳しい状況にあります。この状況を打開すべく、2回目の意見交換会を実施しました。

出席者（発言順）

化学品部門（仮称・関西化学品OB会幹事）	大原八十八氏
機械部門（中之島会会長）	大久保浩司氏
繊維部門（織友会関西代表）	黒田 毅氏
財務経理審査部門（関西財経審OB会代表）	廣田 精一氏
食料部門（関食いこいの会幹事）	木嶋 均氏
鉄鋼部門（物産大阪金物OB会世話役）	川勝 敏則氏
非鉄部門（同 世話役）	高谷 皓二氏
コーディネーター 三親会会長	岡田 茂男
三親会評議員	松田副会長、植田、片山、橘田

（記事 中 全て敬称略）



開催日:2018年5月23日(水)

岡田 本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。

まず、現状と問題点、その後三親会に対する要望事項等をお伺いし、各部門OB会及び三親会の運営について、意見交換を行いたいと思います。

— 部門OB会の現状と課題 — — 会員数の減少と高齢化／支社・支店の営業部の激減・消滅等による影響 —

大原 年末に化学品総括の主催でOB会が開催され出席者は約20名だったが減

少傾向にある。会員は社友のみで70名程度。案内状発送・出欠確認等は現役担当者が手配。場所は季膳房、会費の一部は本部負担。別途、各部署ごとの集まりもあるが、詳細は把握していない。

大久保 中之島会の会員78人だが、うち

10人程度は身体の不調で参加が厳しくなっている。年1回春に開催し、今年で53回目、4月に開催したが参加者は年々減少し、22名だった。場所はダイビルで女性が外出しやすい土曜日の昼間になっている。8年前までは年2回開催、それ以前は1泊で行っていた。また、ゴルフ会（わいわい会）を年2回実施。

問題点は、若い男性会員が入って来ない（見つかからない）こと。途中退社や関西に戻って来た人を探している。

黒田 織友会は東京と大阪にある。会員数は、東京は107名、大阪109名だが、高齢等による退会予定者は36名いる。毎年、東京と大阪で各1回開催。以前は入会金を徴収していたが現在はなし。本部からの援助もなくなり、長寿者記念品名簿作成、案内状等は会費の中で賄っている。問題点は、これまで現役も参加していたが、関西支社に繊維部門がなくなり、現役との懇親・情報交換が難しくなってきたこと。今後どのように継続していくか苦慮している。時間帯は夜にしているが、昼を希望している人もいる。

廣田 財経審は、1990年代はOB会があったが、その後、東京への業務移行とともにOB会もなくなった。2013年にOBの集まりをしようと50名強集まった。

2014年に組織化し、当初は関西在住者としていたが、現在は限定していない。会員としては約100名。当初の参加者50名程度から徐々に減少し昨年は20名強で貸切ができなくなった。入会金はなく、通信費

を含め当日会費を徴収。開催日時は、11月の最終金曜日の18時として会則に入れているが、土曜日の昼間にするなど、日程変更を検討中。この中で三親会の未入会者は5人程度。

木嶋 食料部門は、三親会会員の中に5名しかいなかった。同部門の小倉・五十川両氏と、その下地となる部門OB会を結成しようと、名簿集めからスタート。女性の協力が大きく、名簿として87名集まった。名称は、「関食いこいの会」。

昨年7月に2回目を開催し、35名（うち女性22名）が出席。会場は関西支社19階会議室を使用してもらったが、この手配は現役に手間を取らせることとなった。会則等はまだ作っていない。

植田 金物OB会は、会員総数224名で、その内三親会の会員は93名。年に一回10月に開催。男性会員の高齢化・女性会員の都合を考慮し、開催時間は、昨年か

部門OB会会員数

部門OB会	男性	女性	合計	備考
物産大阪金物OB会	100	124	224	
中之島会(機械)	45	33	78	
織友会関西(繊維)	84	25	109	
関西化学品OB会(社友のみ)			70	概数
関西財経審OB会	60	40	100	概数
関食いこいの会(食料)	51	36	87	
合計			668	

ら昼間の時間帯に変更した。

今後の課題としては、60〜65歳の若い社友の入会が少ないこと。また、会員数が多いため、案内状印刷・通信費等の費用と手間がかかる。費用は当日会費に上乘せし、出席会員に負担願っている。印刷はBPに直接依頼することは不可にて、現役部門経由となる。

廣田 eメールの活用は？

植田 200人を超える人数なので、個人ですべて対応するのは大変、管理面を考えるとハガキが良い。受け取る方も書面なのでわかりやすい。

黒田 織友会東京は、今年からeメールの案内に切り換えたが、大阪はまだ全員がメール対応できる状況にない。

川勝 これまで印刷手配等は現役部門経由依頼していたが、今後は、現役がさらに少なくなり、事実上対応部署がないという状況となる。三親会の下部組織として部門OB会を位置づけてもらい、事務局にて対応願えれば有り難い。

部門OB会は社友・OBの情報が一番良く知っているので役に立ってる筈。

高谷 金物OB会会員のうち、非鉄部門は28名。別途、小グループでのミニOB会や女性主催の会もある。女性は、会費の金額は関係なく、何か期待感のあるものがないと難しい。物産非鉄会(社友)の人数は230人程度で、関西在住(滋賀(岡山)は19人。母体がその程度なので社友の入会はあまり期待できない。

岡田 男性の場合、関西出身者でも定年後東京在住が多い。女性は殆どが関西にいるので、女性会員増強が必須、如何に魅

力を作っていくかが課題。

川勝 金物会のOG111名のうち、三親会に入会しているのは19名のみで、残り約90名は未入会、いかに面白い会にするかにより、入会の可能性が広がる。

三親会活性化への提言等
「魅力ある三親会を目指して」

岡田 各部門の現状をお伺いし、金物会、食料部門以外はOB・OGの把握に苦慮されている事、また化学用品以外は、営業部門の援助が無くなり、自助努力で運営されているが、苦しい状態であること理解できました。今後の三親会運営・増強の為に、部門OB会の協力は必須であり、三親会組織の一つとして位置付けることを検討し、実現させたいと思います。

その他、三親会活性化のためのご提案・ご助言などがあれば、フリートークキングでお願いします。

大久保 俳句、和歌、麻雀、ボーリング大会などの同好会活動を活発にし、絵画、写真、俳句等会員の作品を社友室前の廊下に展示してはどうか。会員の参加が得られる。

廣田 ホームページができたので、それを会員以外の多くの人にもっと見てもらうようにPRすることも必要



中央左より、大久保、大原、廣田、黒田、松田、岡田

左手前より、植田、木嶋、片山

高谷(右手前)、川勝(右端)

大原

各OB会が三親会のために何をしてもらえるかではなく、三親会として各OB会に対して何を提供できるかという発想に転換して欲しい。各OB会のために三親会の機能を大いに使ってもらいたい。神戸支店OGにも入会を促しているが入る気はなし。

また、ポト部やラグビー部のOB会もしているが三親会が準備を手伝うなどして広げていく方法もあるのではないかと考えたりもする。

もう一点、関係会社OBまで入会対象を広げることを検討してはどうか。関西支社に本体がなくなっていることを考慮すると必要なことと思う。

松田 三親会として、これまで会員を増やすことばかり考えてきたが、本来は、関西支社すべてのOB会を吸収できるくらいの機能・魅力を備えないといけないと感じた。また、次の人たちに何を渡せるのか一人ひとりが真剣に考えないといけないと思う。

黒田 機能ということではその通りで、部門OB会を三親会の部会とすることは好ましいこと。

片山

魅力作りという点では、会長の

言われるお得感を出していかないとけない。若い世代のOBが少ないので、このままでは引き継ぐ人がいなくなる。組織論から考えていかないとけない時期でもある。

大久保 入会対象を広げるといふ点では、逆に、関係会社等から出向してきた人、社員ではないが一緒に仕事をした人(嘱託等)を含めてはどうか。

木嶋 食料部は第一サービス、物産フードサービス等を含めている。

川勝 会を存続させていくことが次世代に繋げることになる。関西支社に出身部門はなくなったが、三親会が存在していることは、OBにとって故郷があるという点である。

岡田 会員の創作した作品の展示はすぐにも検討したい。ホームページについては、各部門会は勿論のこと、ラグビー部やポト部などの情報も掲載します。情報提供してもらいたい。

同好会活動も検討中です。また、三井グループ企業のOB会や三井Vネットとの連携も進めています。本日皆様からお聞きした現状認識及び当会に対する直言を真摯に受け止め、今後の運営に反映していきたいと思えます。ありがとうございました。

5月講演会

(5月15日講演要旨)

「住吉大社から見た上方文化」

住吉大社 権禰宜 小出英詞氏



— 明治維新

150年—

大阪ではあまり盛り上がっていないが大政奉還後、明治天皇が最初にとったアクションが大阪行き。北御堂を行在所として、その間、住吉大社にもお参りされている。「明治維新は大阪から始まったと言っても過言ではない」と。

— 「天下の台所」大阪と海運 —

その昔、各地から多くの物資が大阪中之島辺りの蔵屋敷に運び込まれた。その物流はすべて海運。住吉大社にある多くの石灯籠は、当時の商社である廻船問屋から守り神として寄進されたもの。

— 「ゲンを担ぐ」 —

幕末の絵師、森一鳳の「藻刈舟(もかりぶね)」という作品、「藻を刈る一鳳」は「儲かる一方」ということで大阪の商家に喜ばれ、たいそう売れた。大阪商人が家の繁栄を願った様子がうかがえる。

— 住吉とおとぎばなし —

子宝に恵まれなかった40歳のおばあさんが住吉大社に祈願して男の子を授かる。それが「一寸法師」。「浦島太郎」は住吉の住人だった。「万葉集」に長歌があり、「住吉に帰り来たりて家見れど…」と詠まれている。また、住吉に「玉手箱」という地名があった。このように和歌、おとぎ話やゲン担ぎなども文化として引き継いでいく、これも大阪商人の活力に繋がる大きな財産であると締め括った。

— 講演会の所感 — 「住吉っさん」

昭和35年入社 中西 武(非鉄)

いつの日だったか、初めて住吉大社に参拝したときのこと、朱色の太鼓橋とともに鳥居前を走る懐かしいチンチン電車の絵図が印象に残っています。

長年、なにわ圏に住み、日頃テレビや新聞でも、よくなじんできた住吉っさんではありませんが、今回、小出英詞権禰宜の講演を拝聴して、如何に自分の知識が浅いものであったか、恥じ入っているところです。巧妙な話術で浪速文化と関西人の誇りを鼓舞する小出先生のお話に知らず知らず引き込まれてしまった自分でした。

今回の講演は、複雑な理論や縁の薄い対象を根気強く追いかけることが難しくなってきた高齢者にとって、きわめて適切な内容でした。これを選ばれた三親会幹部に大いなる敬意を表します。

近年会員数の減少を気にして、いろいろな方策がとられてきたようですが、まず会員をひきつけるような、会自体の充実した運営が肝要かと思えます。「日頃は欠席が多いが、今日の講演は面白そうなので出てきました」という方々にも多くお会いすることが出来、「魅力ある三親会」を念じてきた自分の気持ちに安らいだ一日でした。



同好会活動へのお誘い

この度、三親会では事業活動をより一層活発化するため、下記の4同好会を立ち上げることにしました。各会ごとに会員募集を行いますので、入会ご希望の方は、三親会事務局までご連絡ください。

☎ 06-6222612120

■落語お笑い会(仮称)

年3回程度の落語鑑賞(於 繁昌亭)笑うことは身体にいいと言われます。大いに笑って楽しい時間を過ごしませんか。(世話人:福永英介・久郷美鳥・木嶋均)

■俳句部(仮称)

俳句は難しいと思われるがちですが、自然に親しみながら素直に句作りをすれば大丈夫です。ぜひ、一緒に俳句を詠んでみましょう。(世話人:松尾靖朗・金澤敬子)

■大坂町中歩きの会(仮称)

年3回程度の町中散策の実施
歩行距離:約5Km
※第一回催し物として、「天王寺七坂を歩く」を計画中です。(世話人:片山保彦)

■カラオケ友の会(仮称)

歌うことは手軽にできる健康法です!
例会 随時実施
年1回 カラオケ大会開催
(世話人:新嶋信義)

お知らせ

「関西支社始め」は、本年より三井物産から社友の皆さまへの発送は取り止めとなりました。社友室には複数部準備しております。ご入用の方は、社友室へどうぞ。

法律相談窓口

相続、遺言、不動産、登記など日常生活で遭遇する法律問題に関する相談窓口を開設しております。
ご利用にあたっては左記にお電話いただき、三井物産三親会の会員であることを告げてください。初回相談費用は1時間に限り無料です。

弁護士法人 堂島法律事務所

山本 淳 弁護士

大阪市中央区北浜2丁目3番9号

入商八木ビル3階

TEL 06-6201-4456

定期総会のご案内

日時:2018年9月14日(金)11:00~

場所:三井物産(株)関西支社19階会議室

議題:(予定)

- ①平成29年度活動報告、決算承認及び監査報告について
- ②平成30年度活動方針と予算承認について
- ③その他

総会終了後、月例会スタイルの懇親会を行います。

日時、議題の詳細については、7月下旬に送付する案内をご参照願います。

行事だより

「平成30年新年互礼会」

2018年1月30日、とても寒い日でしたが、120名の会員の皆さまにご参加いただき、「ホテルラグナヴェールプレミア」で開催いたしました。

北川慎介関西支社長や幹部の方にもご出席いただき、関西支社の今後の方針や新しい取り組みを聞かせていただきました。また、会長のスピーチの中で、関西支社から三親会へのビッグなお年玉が伝えられた時は、感謝と慶びで会員一同拍手喝采、大いに盛り上がった瞬間でした。



卒寿から喜寿までの長寿者の表彰式は華やかにレッドカーペット、皆さまに喜びただけただようで、嬉しく思います。それぞれの場面で盛り上がりのある新年に相応しい会となりました。

「女性部会ワインセミナーの講師をつとめて」

講師をつとめて

講師…久保正和氏(社友・三親会会員) 関西支社機械第一部長を経て安全索道(株)社長就任。退任後、数々のワイン、ビール、日本酒等のスペシャリスト資格を取得、ロワールコンクール優勝。



「ワインを楽しく味わうために」というテーマで1時間お話ししました。ワインを飲むのを堅苦しく感じる人が多いので、気軽に楽しく飲める

気持ちになっていただける内容にしました。ワインのテイスティングには白ワインと赤ワインの各二種類、合計4種類を選び、レストランのご配慮で食事と一緒に味わえる形式にしました。

また、サントリー酒類(株)の厚意によりワイン16本の提供と参加者44人全員に4個ずつ合計176個のグラスを手配いただき大変お世話になりました。参加者の多くの方はあまり飲めないと聞いていましたが、全部のボトルが空いてしまいました。短時間の話でも少しの知識が入ると、ワインがより楽しくなることを皆さん実感されたと思います。これを機会に参加者の皆さんがワインの奥深さに興味をもたれて更にワインを楽しまれるようになればと願っています。



講演会のご案内

11月例会の講演会概略についてご案内いたします。

日時…平成30年11月9日(金) 11時

講師…宮本 又郎氏

演題…「企業家たちの挑戦・大阪はどのようにして作られたのか」

概略…明治150年の本年、経済都市大阪をつくりあげた企業家たちの高い志、行動力、英知に学び、大阪の明日の発展を目指す。

講師プロフィール…大阪大学名誉教授、大阪企業家ミュージアム館長。経営者の歴史を研究する企業者史学に造詣が深い。著書に「商都大阪をつくった男 五代友厚」「企業家たちの幕末維新」他多数。詳細は別途ご案内いたします。楽しみにお待ちしております。(行事部会)

社友室からのお知らせ

既にご案内の通り、社友室は19階に移転いたしました。窓からの見晴らしも良く眺望も楽しんでいただけます。



平日(月・金曜日) 10時から16時までには開放しておりますので、多くの社友の皆様にご利用いただきたいと存じます。

ホームページを開設しました

アドレスは下記の通りです。三親会の活動状況や予定等を掲載しております。皆様のアクセスをお待ちしております。また、使い方などのご提案やご意見などいただけるとうり難いです。どうぞよろしくお願いいたします。

<https://sanshinkai.net/>



同窓会など各種ご宴席に 非日常感溢れるウェディングスペースを 貸切でご利用いただけます。

ラグナヴェールプレミア 〒530-0001 大阪市北区梅田 3-1-3 ノースゲートビルディング 28F JR大阪駅直結 TEL:06-6341-4460
ラグナヴェール OSAKA 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-3-23 北新地駅 徒歩3分 TEL:06-6442-3200

大阪三井物産ビル3F
居酒屋 季膳房
2名様～150名様まで各種ご宴会承ります。
コース料理:お一人様 1980円～
飲み放題お一人様 1500円
ご予算・料理内容・宴会形式等
まずはお電話にてお気軽にご相談ください。
皆様のご来店お待ちしております。
TEL:06-6209-7177

ART CLUB
大阪市中央区心斎橋 2-6-14
アクロスビル7F
TEL:06-6212-2870
<http://artclub-osaka.com/>

会員のひろば

男声コーラス部での特訓

昭和36年入社 内山昌則（織維）

5年前から町内のコーラス部に参加、メゾソプラノの美人先生のピアノ伴奏で毎週月曜日ストレッチ体操と発声練習後、チーチーパ



ツパの特訓を受けています。入会資格は極めて厳しく、音符は読めないが酒が飲めること。メンバーは隣町のおじさんを含め10名で平均年齢79歳。

レパートリーは「荒城の月」「サンタルチア」など歌いやすいものから難曲「乾杯」（長洲剛）「さくら」（森山直太郎）あたりまで。レストランなどを借り切った年二回の発表会には隣接の町からも駆けつけ70名前後の聴衆を集めるまでになっています。楽しみは発表会後の酒宴、年2回の温泉巡りに府営公園での花見とお月見。今はまだ雀の学校並みですがいずれは篤に、と頑張っています。

三十数年振りの再会

昭和45年入社 林 昭男（機械）

先般、中之島会に初めて参加する機会を得、懐かしい皆様に三十数年ぶりにお会いし当時にタイムスリップ、時がたつのが早いものだとつくづく感じました。その折、三親会への参加を勧められました。

た。昭和45年に入社

して後、家業を継ぐため退職するまでの約二十年間、大部分が大阪支店での勤務であった私にとって懐かしい皆様にお会いできる機会を期待して入会を決心しました。宜しくお願ひします。



林昭男さん（中央）

健康長寿は一、十、百、千、万

昭和44年入社 三谷史生（財務）



大学のOB会のゴルフ会で優勝した90歳超の大先輩に健康長寿の秘訣はと聞いたところ「一、十、百、千、万」がキーワードとのこと。一は毎日一善を施し、十は毎日10人に会う、百は毎日100文字書き、千は毎日1000文字読み、万は10000歩歩けとのこと。小生は今年72歳を迎えますが、偉大な先輩にあやかり、キーワードの内のどれか一つでも多く実行してあわよくばエージシユート達成したいなと思うこの頃です。

大阪の皆さん、お久し振りで

昭和46年入社 青木 弌（鉄鋼）

水無月、大阪の皆さん、お久し振りで。三親会前会長川勝さんに勧誘され入会させて頂きました。

物産時代は鉄鋼一筋で大阪を振り出し

に東京、そして海外は米国ヒューストン・ナッシュビルに駐在。2000年4月に早期退職して、大阪に本社がある丸二倉庫(株)で世界的に有名なラグジュアリーブランド（輸入品）等を取扱うロジスティクス業務に従事して（在東京）19年目に突入中です。仕事とテニスを楽しんでいます。



伊丹身寮の思い出

昭和43年入社 新嶋信義（機械）

入社以来50年が経過した。今も時々思い出す伊丹身寮で過ごした日々と、邂逅した人々のこと。入社後、大阪支店経理部に配属され、初出勤前日に同期10人と一緒に入寮したが、伊丹寮でした。他寮と比べ、往時の旧制高校の寮風を残した感じで、毎晩玄関ロビーで酒宴が開かれ、酒の弱かった私は先輩方に見つからないように、自室へ行くべく苦勞しました。寮生活をして良かったのは、同期の絆の深まりと先輩諸氏からの学びとともに、集団生活経験のなかった私にとって、こんなに様々な人がいると学べたのは今でも有り難いことだと思っています。

そうそう、いまでも夢に出てくるのは伊丹警察署からの電話、「タクシィで熟睡状態のまま署に着いたので、又、迎えに来てください」。あの先輩の重い体の感触は未だに忘れられない思い出です。

三井V・Netでの活動

昭和40年入社 松尾靖朗（織維）

ここ数年三井V・Netで留学生支援活動をマイペースでやっています。その中で特に小生の記憶に残る留学生との交流活動を紹介します。

「ウルヴィ君。ようこそお帰り。」一年振りの再会でした。彼は昨年三月末約一年の神戸大学留学を終えて、イスタンブールへ帰っていききました。そして一年間メール



等での交流を続け、この度10日間の休暇で日本へ戻ってきました。彼は32歳でトルコの有名な銀行の社員です。さらにファイナンスを勉強する為に日本へ留学してきました。学生時代加古川でのホームステイの経験もあり、日本語も会話のみならず読み書きも不自由なく出来ました。それに礼儀正しく律儀な青年です。三宮で友人を交えて旧交を温めました。これからも友情の続くこととトルコを訪ねることを約してお別れしました。

会員からのお知らせ

『上方落語会のホープ 桂福丸 秋の独演会（大阪公演）のお誘い』

日時：10月28日（日）14時開演

会場：国立文楽劇場小ホール

参加費 3200円

申込〆切 10月1日

ご希望の方は三親会会員の久郷（くさ）携帯（090-15962-2532）又は三親会事務局まで。



仲間のつどい

▼ GM歩こう会

今年は巡礼路「西国三十三か所」草創1300年にあたり、去る6月6日第8番札所長谷寺に行った。あいにくの雨の中、近鉄長谷寺駅を出発、初瀬(はせ)川を渡り、初瀬街道に沿った町並みを歩いて約20分長谷寺の門前に。

仁王門をくぐり、399段の石段が続く登廊を登り切った本堂へ。本堂の舞台から境内を一望、雨にしっかりとした青もみじがきれい。参拝後下山し、番外札所の法起院に寄って、参道沿いにある日本料理店へ。昼食後散会した。(幹事 福永 英介)

▼ 春季ゴルフコンペ

去る4月23日六甲カントリー倶楽部において春季ゴルフコンペが晴天の下、新緑の芽吹く中で開催されました。プロゴルフの関西選手権が開催される程の名門でタフなコースで、参加者20名が熱戦を繰り広げました。

参加者の一人としての喜びは何と言っても開催回数が今回で188回と言うこと。年数回の開催ですから、このコンペが何十年も続いていると言うことになりました。

同様に、小生が加入している物産のOG・OGゴルフ会のトンネル会は既に600回、土曜会は500回をそれぞれ越えています。これほど長い歴史を刻む



会を続けて来た諸先輩には関西人の物産マン・ウーマンの底力を感じるとともに心から敬意を表します。

(ゴルフ部会 三谷 史生)

▼ 中之島会(機械部門OB会)

第53回例会を4月14日(土)に中之島ダイビル5階カフェテリアにて開催しました。(12時~14時)

参加者は昨年より13名減の21名(男性15名、女性6名)とな

り、少し淋しい懇親会となりましたが、新規参加者1名あり、いつもと違った新しい話に花が咲き、楽しい時間を持つことができました。来年は当たり年30名以上の参加がありますようにと願っております。

(中之島会幹事 片山保彦)



部会活動報告

【ゴルフ部会】

(1) 4月23日(月) 春季コンペ成績

優勝 有田捷一(織維)、準優勝 井上敏夫(元織維米国子会社出向)、3位 三谷史生(財務)

(2) 6月22日(金) 商船三井・松柏会との懇親コンペ 西宮高原CC

(3) 8月27日(月) 夏季、六甲CCC

(4) 10月3日(水) 全関西三井物産OBコンペ 六甲CCC

(部会長 松田 洋三郎)

【囲碁部会】

月例会の開催日を6月より次の通り変更しましたので、ご注意願います。

・月1回第4火曜日(従来第3金曜日) 13時~17時30分、19階社友室

・特別行事

第6回三親会/松柏会(商船三井OB会) 囲碁交流会を7月中旬に開催予定 詳細決まり次第別途連絡します。

(部会長 片山保彦)

【女性部会】

今回は「楽しいワインのお話」と美味しいランチのお誘い」を6月7日に中之島のレストランを貸切りで開催。男性17名女性27名(夫婦1組)参加。久保先生の分かり易いワインのレジュメの用意も

◎会員の異動

(平成29年11月~平成30年6月)

*新入会員 9名

久保正和 宮崎恵子 小林慶行 北村忠弘

檜田松登 林昭男 福田幸子 森山幸子

朝倉千恵子

*退会者 18名

*計 報 6名

石川 卓 逝去日 享年

米山新一郎 平成29年11月23日 83歳

増田宗一 平成29年12月26日 78歳

百野隆一 平成30年1月8日 97歳

峯瀬八郎 平成30年5月3日 91歳

後藤孟史 平成30年6月5日 90歳

後藤孟史 平成30年6月18日 85歳

*6月末現在会員数 355名

*後藤孟史さんは、6月の大阪北部地震で亡くなられました。

この度の大阪北部地震で被災された会員の皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

■ 「三親会だより」投稿規定

1. 投稿の種類等

原稿には執筆者の氏名及び出身部門・入社年次を明記して投稿お願いします。

種類	内容	字数
1 行事だより	行事及び催事に参加した所感: 新年互礼会、講演会、各部会の催事(ゴルフ部会、囲碁部会、女性部会等)	200~400字以内(字数を明示します)
2 会員のひろば	近況及び短信: 趣味、仕事、ボランティア、健康、介護など。「表題」を付けてください。	
3 仲間のつどい	会員や同期・部門等の集いの紹介・参加者の所感等	
4 読者の声	三親会の活動及び三親会だより等へのご意見	

2. 原稿と写真等の採否及び加筆・修正・削除等

- (1) 原稿を依頼する場合、字数及び写真について明示します。
- (2) 原稿の加筆、修正等は編集委員会に一任願います。
- (3) 原稿の字数は厳守願います。オーバーした場合は削除する場合があります。

あり4種のワインの飲み比べとフレンチに大満足。次の開催を希望する参加者も多々あり、大いに盛り上がりました。多量のワインをご提供戴いたサントリ―酒類(株)様と完璧な用意を戴いた久保先輩に感謝です。(部会長 植田敦子)

編集後記

本号からカラー印刷と致しました。又、会員の皆様方のご活動をお互いに交換し合う「会員ひろば」欄などを設けました。